

明日をひらく都市



YOKOHAMA 9

広報よこはま

2025

横浜を味わおう！



横浜の
豊かな農の
風景



くわしくは
2・3面へ



市長就任のご挨拶

横浜市長の山中竹春です。このたび、2期目の市政運営を担わせていただきました。

2021年8月の就任以来、市民の皆さまの声を伺いながら、職員や議会とともに取り組んだ結果、子どもの医療費ゼロ、出産費用ゼロ（基礎的費用）、待機児童ゼロ（2013年以来）、夏休みの学童保育の昼食提供などが実現しました。中学校の全員給食も来年4月から始まります。

暮らしの安心を高めるため、公園の全面禁煙化や、がん精密検査の無料化（70歳以上）をはじめとする政策がスタートし、市の諸手続き（住民票の写しなど）がスマートフォンからできるようになるなどデジタル化も進めています。

横浜市長 山中竹春

地域での防犯カメラや防犯灯の設置も広がりました。経済観光振興では観光消費額が過去最高を記録するなど、成果が表れています。

昨年、横浜市の人口転入超過は過去20年で最大となり、選ばれる都市への好循環が生まれ始めています。今後は、もっと「人にやさしいまち」を目指し、誰もが安心して暮らせる環境づくりに加え、将来世代も豊かに暮らせるよう、環境負荷の低減など持続可能な社会づくりにも一層力を注ぎます。

2027年には、環境と共生する社会に向けた解決策を世界に発信する国際博覧会「GREEN×EXPO」を、国とともに、横浜市がホストシティとなって開催します。気候変動が深刻化し、私たちの生活にも影響が及ぶ中、横浜から持続可能な都市のモデルを世界に提案してまいります。

これからも、市民の皆さんにとって、より住みやすく、魅力にあふれ、世界に誇れる横浜の実現に向け、着実に取り組んでまいります。

横浜市版

16面 今、来るかもしれない災害に備える 命と暮らしを守る 災害に強い横浜へ

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
045-664-2525 045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

- 平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
- 毎月第2・4土曜日 9時～12時
(戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部の業務)

横浜市データ
2025年
8月1日現在

人口 3,772,737人
世帯数 1,836,843世帯
横浜市 推計人口・世帯 検索

●9月号は、8月13日時点の情報に基づき作成しています。●開館時間や休みなどは各問合せ先に確認してください。

●収集した個人情報や意見は「個人情報の保護に関する法律」に従い、目的の範囲内で適正に管理・利用します。

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



農が近い暮らしを市民のみなさまに

身近な公園で野菜を育てる

農園付公園

市内11か所

公園内に自分で好きな野菜を育てて収穫できる農園を設置しています。今後、中区の本牧山頂公園も新たに加わる予定で、農地の少ない都心部でも、多くの人が農体験できる機会を広げていきます。



▲深谷町ふれあい公園



▲果物のもぎとり体験

旬の農産物を自分で収穫

収穫体験農園

市内85か所

みかんやいちごなどの季節に合わせた果物や、野菜の収穫体験が楽しめる農園がたくさん! 予約制のところが多いため、混雑し過ぎずに親子でも安心して楽しめます。



詳しくは
こちら



▲都岡地区恵みの里

プロの農家から学ぶ

恵みの里

市内5か所

プロの農家の指導のもと、体験水田などの農業教室や、旬の野菜の収穫体験、農産加工教室などが楽しめます。



詳しくは
こちら

地産地消を暮らしの中に

青空市・直売所・ 地産地消サポート店

新鮮な横浜市内産の農産物を朝市・マルシェで購入したり、地産地消サポート店で味わうことができます。



詳しくは
こちら

▲横浜野菜直売所（市役所直売）

里山風景が広がる ふるさと村

市内2か所

田んぼのあぜ道や雑木林など、昔ながらの田園風景が残るエリアです。農体験をはじめ加工教室、自然観察会などをっています。



詳しくは
こちら



▲寺家ふるさと村



農園付公園

青空市・直売所 (一部)

詳しくは
こちら

詳しく

横浜農場



横浜発!

新たな農体験プログラム始動!

10月中旬～ みなとみらいで



気軽に楽しむ農体験イベント

10月中旬にみなとみらいで行われる「BAY WALK MARKET 2025」で、農体験と謎解きゲームを組み合わせて楽しむイベントを実施します。その後も、みなとみらいエリアで、気軽に参加できるさつまいもの収穫体験などを開催予定です。



11月上旬～ 畑で

横浜の農を楽しむ！農体験バスツアー

11月上旬に、横浜の自然と触れ合うバスツアーを開催します！1日のほか半日コースもあり、親子で気軽に参加できます。さつまいもやみかんの収穫体験、生産者との交流などを楽しんで、秋の思い出づくりをしてみませんか。

8月～ おうちで

親子で一緒に 小松菜を育てよう！

中区、西区、南区の3歳児健診を受診する親子を対象に、オリジナルの小松菜栽培キットをプレゼントしています。育てる楽しさを親子でシェアしよう！



Instagramもチェック！

農の魅力や地産地消のイベントなどを幅広く発信中！





GREEN×EXPO 2027開催地 上瀬谷 自然を守る 次世代へつなぐ



1,600本以上の樹木の移植



自然は、放置されることで徐々に荒廃してしまうことがあります。適切な管理と手入れにより、自然を長く守り育てられる環境をつくることが大切です。

上瀬谷の地の歴史を長年見守ってきた樹木ができるだけ残すために、地区内の1,600本を超える樹木を生育のより良い場所へ移植し、樹木にやさしい環境をつくっていきます。



隣り合う枝が干渉し、樹木が生育しづらい状況



移植対象の樹木を丁寧に掘り上げ、根鉢（根と土の塊）を大切に包み移植先に運びます。

移植後



新たな桜の名所づくり



より生育しやすい場所への移植や、倒木が危惧される桜の植え替えに加え、新たにさまざまな品種を植樹することで、市民の財産となる桜の名所をつくります。公園内にすでに約30品種・400本の桜の植樹を進めており、春には多彩な桜が咲き誇る美しい景観が広がり始めています。

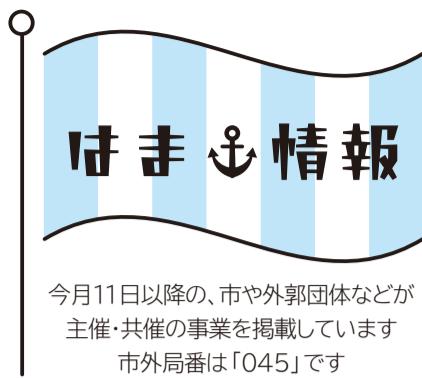
また、近くの小学校の児童や地域の皆さんと一緒に「接ぎ木」を行い新たに育てた桜は、小学校の敷地や公園など市内の公共施設に植えられ、地域の風景の一部として根づいていきます。



▲公園内に植樹した桜



▲子どもたちとの植樹の様子



募集

横浜市交通局職員募集



市営墓地・納骨堂使用者 募集

久保山墓地・三ツ沢墓地・日野公園墓地・日野こもれび納骨堂。抽選。詳細は問合せかWEBで

①9月30日まで

②市営墓地・納骨堂使用者募集室 (Tel 228-9841 Fax 228-9842) か健康福祉局環境施設課 (Tel 671-2450)

市職員(技能職) 募集

受験資格など詳細はWEBで

①選考=10月19日(日)

②9月21日まで

③総務局人事課 (Tel 671-4003 Fax 662-7712)

高齢者向け優良賃貸住宅 空家待ち登録者募集

市認定の民間住宅。60歳以上。詳細は9月1日から申込書(区役所広報相談係で配布)で

④9月30日まで

⑤パワーズアンリミテッド (Tel 439-0028 Fax 439-1882) か建築局住宅政策課 (Tel 671-4121)

「神奈川県女流展」作品募集

油彩・水彩・日本画・版画・立体・彫塑。選考。費用等詳細は問合せかWEBで

⑥搬入=11月22日(土)

⑦協会事務所(五十里 Tel 090-3433-2785) かにぎわいスポーツ文化局文化振興課 (Tel 671-3714 Fax 663-5606)

事前相談の申込みは
10月31日(金)まで

ブロック塀等の改善工事費を一部補助します

地震時に倒壊するおそれがあり、道に面した高さ1m以上のブロック塀等の改善が対象。補助金交付申請前に事前相談・現地調査が必要。詳細はWEBで

⑧建築局建築防災課 (Tel 671-2930 Fax 663-3255)



Yナース登録希望者向け研修会 参加者募集

横浜市災害支援ナースの役割と災害看護。看護職免許保有者。事前申込制。会場など詳細はWEBで
⑨10月19日(日)9時30分~13時
⑩10月9日まで
⑪県看護協会 (Tel 263-2926 Fax 263-2905) か医療局救急・災害医療課 (Tel 671-3932)

福祉・高齢

敬老月間 施設の市民優待利用のお知らせ

住所・氏名・年齢が確認できる書類を持参。
①60歳以上②~⑤65歳以上
⑨10月12日(金)~18日(木)
⑩③9月15日(月・祝)~21日(日)
⑪9月16日(火)~19日(金)
⑫①ふれーゆ②金沢動物園、ズーラシア、日本郵船氷川丸③ランドマークタワー(展望フロア)④横浜マリンタワー(展望フロア)⑤YOKOHAMA AIR CABIN
⑬①通常料金でポイント2倍②無料③300円引き④2割引⑤5割引
⑭健康福祉局高齢健康福祉課 (Tel 671-2406 Fax 550-3613)

講演・講座

日本歯科医学会学術大会 市民セッションオンライン参加者募集

歯と口の健康を学ぶ、羽生善治氏の講演ほか。詳細はWEBで
⑨10月1日(水)~31日(金)
⑭にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課 (Tel 671-4234 Fax 663-6540)

介護職員初任者研修 参加者募集

介護職に就労希望か従事中で資格未取得の人、各選考40人。詳細はWEBで
⑨10月1日(水)~2026年1月13日(火)
⑩11月5日(水)~12月25日(木)
⑪12月4日(木)~2026年2月9日(月)
⑫①③ウイリング横浜②特別養護老人ホームあさくら苑新子安
⑬①9月16日まで②10月20日まで③11月13日まで
⑭横浜市福祉事業経営者会 (Tel 846-4649 Fax 840-5816) か健康福祉局高齢健康福祉課 (Tel 671-3920)

講座「行政書士が教える空き家対策」 参加者募集

法改正の最新情報や適切な管理方法、相続・遺言について解説。先着40人
⑨10月25日(土) 14時~16時
⑩9月25日から
⑪会場の中央図書館 (Tel 262-7336 Fax 262-0054)

高齢者健康福祉講演会 参加者募集

奈美悦子氏が食生活で美しく健康を保つ秘訣を講演。ロコモ予防体操もあり。抽選200人。詳細はWEBで
⑨11月11日(火)13時30分~15時30分
⑩健康福祉総合センター
⑪10月3日まで
⑫健康福祉局高齢在宅支援課 (Tel 671-2405 Fax 550-3612)

「シニア×生きがいマッチング事業」 2025基礎講座 参加者募集

仕事などで培った経験・スキルを生かしたボランティア活動等に参加希望の人。60歳以上、抽選60人。詳細はWEBで
⑨9月18日(木)・25日(木)・10月2日(木)18時30分~20時30分、全3回
⑩日本丸メモリアルパーク
⑪9月12日まで
⑫健康福祉局地域包括ケア推進課 (Tel 671-3464 Fax 550-4096)

防災ライセンス資機材取扱講習会 参加者募集

中学生以上、各抽選50人。詳細はWEBで
⑨各9時~12時30分。①10月18日(土)
②11月15日(土)③12月13日(土)
⑩①牛久保小学校②中和田小学校③平戸小学校
⑪①9月18日まで②10月15日まで③11月13日まで
⑫総務局地域防災課 (Tel 671-3456 Fax 641-1677)

親子ラグビー教室 参加者募集

小学生の親子、各抽選50組100人。詳細はWEBで
⑨各9時30分~11時。①10月12日(日)
②11月9日(日)
⑩新横浜公園
⑪①10月3日まで②10月31日まで
⑫にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 (Tel 671-4566 Fax 664-0669)

催し

防災啓発イベント「ぼうさい縁日」 開催

地震・消火体験、非常食試食などで防災を学ぶ。詳細はWEBで
⑨9月20日(土)10時~15時。荒天中止
⑩会場の市民防災センター (Tel 312-0119 Fax 312-0386)

東京湾大感謝祭2025 開催

東京湾の魅力・観光・食材の紹介ほか
⑨9月27日(土)・28日(日)10時~17時
⑩市役所アトリウム
⑪事務局(みなど総研内、Tel 03-5408-8298) か港湾局賑わい振興課 (Tel 671-2888 Fax 651-7996)

市民クルーズ 参加者募集

①にっぽん丸 松島・宮古
②バイキング・エデン 名古屋・釜山・八代・油津・高知・神戸
①横浜港発着。抽選15室
②横浜港発、神戸港着。抽選20室
費用等詳細はWEBで
⑨①10月27日(月)~31日(金)
②11月29日(土)~12月6日(土)
③取扱旅行会社。①9月26日まで②9月30日まで
④港湾局客船事業推進課 (Tel 671-7272 Fax 201-8983)

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2025 横浜開催

がん患者支援チャリティーウォーク。費用等詳細はWEBで
⑨9月27日(土)15時~28日(日)12時。荒天中止
⑩臨港パーク
⑪実行委員会(池田 Tel 090-7901-8718) か医療局がん・疾病対策課 (Tel 671-2721 Fax 664-3851)

ラポールの祭典 開催

施設公開、障害者スポーツ体験会ほか。詳細はWEBで
⑨9月28日(日)10時~15時
⑩会場の横浜ラポール (Tel 475-2050 Fax 475-2053)

盲特別支援学校専攻科

オープンスクール 参加者募集

あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう課程の授業を見学。先着30人
⑨10月4日(土)9時30分~12時25分
⑩9月11日からTel で会場の盲特別支援学校 (Tel 431-1629 Fax 423-0284)

チューリップの球根植え付け隊 参加者募集

抽選計300人。詳細はWEBで
⑨11月8日(土)9時・10時30分
⑩横浜公園
⑪10月10日まで
⑫緑の協会 (Tel 228-9470 Fax 641-0821)

見つけた!シェアしたい秋

秋の里山 ガーデンフェスタ 2025 開催



約100品種の花々で彩られた大花壇やフォトスポット、キッチンカー、ギフトショップなど
⑨9月20日(土)~10月19日(日)の9時30分~16時
⑩里山ガーデン(ズーラシア隣接)
⑪NTTハローダイヤル (Tel 050-5548-8686 Fax 550-4650)

□日時 所場所 費費用 保育 申込み 問問合せ WEBウェブページ 往復はがき □はがき 必要事項 行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきは返信面を明記

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。紙面や文字を拡大でき、記事内の二次元コードをタップするだけで、詳細ページがひらく。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ

ハマナビ tvk ± 18:00~18:30

YOKOHAMA My Choice!

FMヨコハマ ± 9:30~10:00

Public Service Announcement inter fm 89.7 ± 12:55~12:58

ラジオ

不登校支援拠点「ハートフルセンター上大岡」保護者向けイベント参加者募集

施設見学、講演会、相談会ほか。事前申込制。詳細はWEBで
④9月23日(火・祝)13時~16時
⑤9月22日まで
問教育委員会不登校支援・いじめ対策課(TEL671-3384/FAX671-1215)

横浜市民広間演奏会 秋の部 開催

④各12時~12時50分。9月8日(月)~12日(金)・10月20日(月)~24日(金)・11月17日(月)~21日(金)・12月15日(月)~19日(金)
所市役所アトリウム
問事務局(ヤマハミュージック横浜みなとみらい内、TEL307-1010)かにぎわいスポーツ文化局文化振興課(TEL671-3714/FAX663-5606)

よこはま地域福祉フォーラム 開催

身近な地域の福祉活動事例の発表など。先着1,000人。詳細は9月2日からWEBで
④12月4日(木)13時~16時
所関内ホール
⑤9月11日から
問社会福祉協議会(TEL201-2090/FAX201-8385)

ネイチャーキッズフェスタ 開催

小学生と一緒に取り組む環境問題をテーマとしたワークショップや展示、物品販売など
④10月11日(土)10時~15時
所BankPark YOKOHAMA
問政策経営局共創推進課(TEL671-3995/FAX664-3501)

お知らせ

耳で聴くハザードマップ 利用開始

現在地の災害リスクや災害時の気象情報、避難所情報などを音声で読み上げ。専用アプリのインストールが必要。詳細はWEBで
問総務局地域防災課(TEL671-3456/FAX641-1677)

空家無料相談会 参加者募集

持ち家の将来について住まいや相続の専門家が対応。先着8組。詳細はWEBで
④10月23日(木)13時~17時
所市役所
⑤9月12日から
問建築局住宅政策課(TEL671-4121/FAX641-2756)

街頭労働相談会 開催

賃金不払い、解雇、ハラスメントなど
④10月10日(金)13時~19時
所二俣川駅2階東西自由通路
問かながわ労働センター(TEL633-6110/FAX633-5401)

自殺対策強化月間「特別法律相談会」

借金など経済的な困りごとに弁護士が対応。各先着6人
④各13時~16時。9月18日(木)・25日(木)
⑤9月11日から④で会場の市役所市民相談室(TEL671-2306/FAX663-3433)

意見募集中の
案件一覧はこちら



市民意見募集

福祉のまちづくり推進指針改定

資料の閲覧は期間中WEBで
④9月30日(火)まで
問健康福祉局福祉保健課(TEL671-2387/FAX664-3622)

図書館サービスのアンケート調査に協力を

図書館サービス向上のために意見を

募集。詳細はWEBで

④9月11日(木)~25日(木)

問中央図書館企画運営課(TEL262-7334/FAX262-0052)

新たな図書館整備に向けた市民ワークショップ 参加者募集

図書館に欲しい具体的機能や過ごし方など自由なアイデアを意見交換。各抽選40人。詳細はWEBで
④①10月26日(日)14時~16時30分
②10月29日(水)18時~20時30分
所市役所
⑤9月22日まで
問教育委員会教育政策推進課(TEL671-3243/FAX663-3118)

「横浜型短時間預かり」をランドマークプラザで実施します! ★★★

急な用事や買い物の時に子どもを短時間預かり。3歳~小学2年生。費用等詳細はWEBで
④9月5日(金)~10月29日(水)の11時~19時(祝日以外の月・火曜は休み)
所ランドマークプラザ4階
問こども青少年局企画調整課(TEL671-4281/FAX663-8061)

日本に住む全ての人と世帯が対象です 国勢調査への回答をお願いします!



2025年10月1日を基準日として、国勢調査が実施されます。9月20日から、顔写真つきの「国勢調査員証」を携帯した調査員が各戸を訪問して調査書類を配ります。回答は10月8日(水)までに、インターネットまたは紙の調査票でお願いします。

回答はかんたん便利なスマホから

1 アクセスする

調査書類が届いたら、スマホから二次元コードを読み取ってかんたんログイン!

国勢調査をよそおった詐欺や不審な調査に注意!

2 回答する

画面の案内にそって回答します。
(所要時間はひとり暮らしの人の場合で5~10分程度)

国勢調査では、金銭の請求や調査票以外の個人情報を求めるることは一切ありません。

国勢調査とは?

- 法律に基づいて5年に1度実施される、日本で最も重要な統計調査です。
- 法律で回答が義務付けられています。回答データは厳重に守られます。
- 調査結果は、子育て支援や防災対策、地域の活性化など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられます。

国勢調査 コンタクトセンター

ナビダイヤル **TEL0570-02-5901**

IP電話等からの場合 **TEL03-6628-2258**

【設置期間】9月16日(火)~11月7日(金)

【受付時間】毎日9時~21時

問合せ 政策経営局統計情報課 TEL045-671-4207 FAX045-663-0130

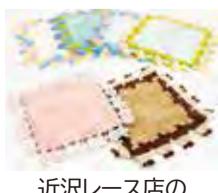
地球にやさしいお店の輪を広げよう!

「行こう! 脱炭素取組宣言のお店へ」キャンペーン開催!

開催期間▶9月1日(月)~30日(火)

「脱炭素取組宣言」をしているお店を訪問してSNSに投稿すると、抽選で賞品が当たります!

賞品の例



近沢レース店のミニハンカチ2枚セット



横浜DeNAベイスターズキャップ

参加方法

問合せ 経済局総務課 TEL045-671-2580 FAX045-661-0692

1 キャンペーン公式サイトで対象店舗を確認し、お店に貼ってある脱炭素取組宣言ロゴステッカーを撮影する。



2 横浜市Xアカウント「YOKOHAMA GO GREEN(@yokohama_kankyo)」をフォローする。



3 キャンペーン投稿に、1で撮影した写真と「#(訪問した対象店舗名)」「#横浜市脱炭素取組宣言」をつけて引用ポストする。





海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。

今回は、横浜美術館（西区）からです。

「作り方」を知り、自分の「考え方」を整理する

～横浜美術館リニューアルオープン記念展 佐藤雅彦展 新しい×（作り方+分かり方）～

横浜美術館 主席学芸員 松永真太郎

「ポリンキー」（湖池屋）や「バザールでござる」（NEC）のCMを覚えていませんか？40代以上の方なら懐かしく感じるかもしれません。これらのユニークなCMを手がけたのが、佐藤雅彦です。「ピタゴラスイッチ」（NHK）でその名前を知っている方も多いでしょう。そんな佐藤作品が一堂に会する展覧会が、横浜美術館で開催中です。



▲ピタゴラ装置（NHK「ピタゴラスイッチ」より）
画像提供：横浜美術館

会場に並ぶ多種多様な作品が、一人の表現者によって生み出されたことに驚かされますが、佐藤作品の多様さを知ることは、展覧会鑑賞のファーストステップにすぎません。

佐藤の創作の特徴は、ものごとの「作り方」の開発、つまり「作り方を作る」ことに重きを置いている点です。展覧会では、文章や映像を通じてその「作り方」を丁寧に紹介しています。作品を楽しみつつ、その方法論をとおして佐藤独自の考え方についていただくことが、この展覧会の目指すところです。

一つ一つの作品の背景には、理路整然とした「作り方」、整理整頓された「考え方」が存在し、それが見る人の知的好奇心をくすぐります。気づけば、自分の思考も整えてみたくなる、そんな気持ちが自然と湧いてきます。連日多くの方で賑わう会場では、時間をかけて熱心に鑑賞する大人たちの姿が目立ちます。とはいえ、子どもたちの感受性も侮るべからず。「作り方」の解説を理解しきれなくても、この展覧会が伝えたい「考えることの大切さ」を、きっと感じてくれるはずです。



詳しくはこちら

「横浜美術館リニューアルオープン記念展 佐藤雅彦展 新しい×（作り方+分かり方）」は、11月3日（月・祝）まで開催中。（日時指定券が必要です。）

横浜美術館 有料 【休館日】毎週木曜日、年末年始 **問合せ** ☎045-221-0300 ☎045-221-0317

身近な人の命を守るために 今できること

ウェブサイト「TSUMUGI」では、悩みを抱え、心が追い込まれている人の状態を知り、寄り添い支える方法が学べます。大切な人の命を守るため、まずは今できることを知ってみませんか。

問合せ 健康福祉局こころの健康相談センター ☎045-662-3558 ☎045-662-3525

命をつなぐための情報を届けています



TSUMUGI
はこちら

知ってほしい「認知症」のこと

当事者との対談を通じて見えた、診断を受けてからの心の変化や、周囲に伝えたい思いを知り、誰もが自分らしく暮らせる社会について考えてみませんか。

問合せ 健康福祉局高齢在宅支援課 ☎045-671-4129 ☎045-550-3612

当事者との対談動画を配信中



動画はこちら

▲聞き手はプロレスラー 蝶野 正洋 氏

案内はがきが届かない人も確認を！申請はオンラインが便利です

定額減税補足給付金（不足額給付）の申請は10月31日まで

対象者へ案内はがきを7月に発送しました。なお、2025年6月2日以降に住民税額の変更があった人や2024年中に横浜市へ転入した人などは、対象でも案内が届かない場合があります。

詳細はウェブページを確認、またはコールセンター、区役所の申請サポート窓口に問い合わせてください。

問合せ 横浜市定額減税補足給付金（不足額給付）コールセンター（9時～19時（土日祝・休日を除く）） ☎0120-045-320 ☎0120-303-464



詳しくは
こちら

今、来るかもしれない災害に備える

命と暮らしを守る 災害に強い横浜へ

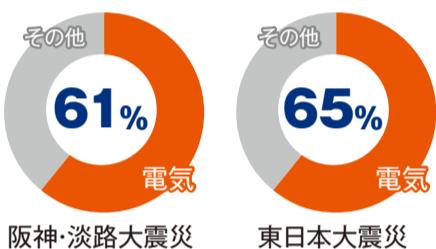
横浜市では、能登半島地震などの地震災害を教訓に改定した「地震防災戦略」を踏まえ、地震火災対策や避難所環境の改善など、実効性の高い対策を進めています。



自宅での発災前の備え

地震火災の原因 6割以上は「電気」

地震火災の原因



出典：「大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する検討会」報告書より、出火原因が確認されたもの

地震で電気を自動OFF！「感震ブレーカー」の設置を！

- 今年度から、新たに市内全域で、ご家庭ごとに設置費用の50%（上限2,000円）の補助が受けられるようになりました。
- また、延焼火災の危険性が高い木造家屋の密集地域では、全額（100%）の補助が受けられます。



詳しくは
こちら

設置後の声

どの種類の感震ブレーカーが我が家に合うのか、コールセンターで丁寧に相談できて、とても安心できました。迷っていたけど、すぐに解決でき助かりました！



問合せ 感震ブレーカーについて コールセンター Tel 0120-993-918

避難所環境の向上

市民アンケートからの声

避難所の
トイレや空調などの
避難所環境が心配…



エアコンや洋式トイレの整備

- 季節による暑さ・寒さに関わらず、地域防災拠点で快適に過ごせるよう、市立学校すべての体育館にエアコンを整備していきます。
- 避難所となる小・中学校のトイレだけでなく、帰宅困難者も利用する公園のトイレも、すべて洋式化していきます。



学校エアコン設置



学校・公園の
トイレ洋式化



問合せ 総務局地域防災課 Tel 045-671-2011 Fax 045-641-1677



横浜市LINE
公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書
検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



発行

政策経営局広報・プロモーション戦略課

横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10

Tel 045-671-2332 Fax 045-661-2351

Tel 045-671-2121 (代表)